

さわかぜ

sanwa chiku-shakyo

編集：三和地区社協事業部(研修・広報)
発行責任者：三和地区社会福祉協議会
会長 泉水 房治
事務局：三和保健福祉センター内
(サンハート内)
電話：0436-37-7100

- ・「たすけあい三和」を利用できる方
- ・ひとり暮らしの高齢者(六十五歳以上)
- ・高齢者のみの世帯
- ・障がい者のみの世帯
- ・高齢者と障がい者のみの世帯
- ・利用料金
- ・入会金/千円(一回のみ)
- ・支援料金/始めの一時間で八百円
- ・以後、三十分毎に四百円
- ・実費/使用機械の燃料費、材料費等
- ・依頼・問合せ先
- ・電話番号/070-5452-8333
- ・受付日/毎週 月・水・金
- ・受付時間/九時~十四時三十分
- ・(但し祝祭日はお休み)

【支援内容】
屋外作業/庭木の刈り込み、庭の草取り・草刈り等
屋内作業/家具の移動、室内整理、電気器具の点検、
照明器具・照明灯の取替、話し相手等
家事援助/掃除、洗濯、炊事等

「たすけあい三和」



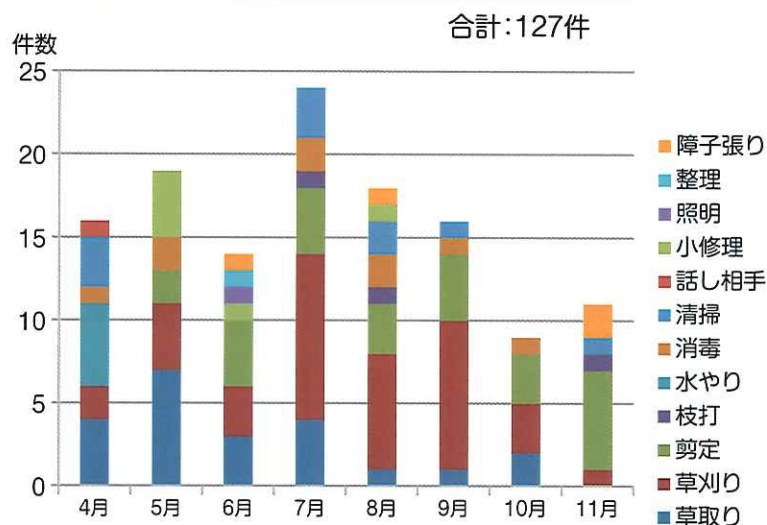
「三和の地域でずっと暮らし続けたい!」
誰もが住み慣れた地域で自立して暮らせる
町づくりの支援事業として、家庭の周りで出る
る支援「たすけあい三和」を平成二十七年四月
より始めています。
おかげさまで、事業は順調に進んでおります
が今後もさらに発展していくように、地域の皆
様のさらなるご支援をお願いいたします。

「賛助会員加入」の御礼

三和地区の皆様方には、日頃から三和地区社会福祉協議会の活動にご支援、ご協力を賜り心から御礼申し上げます。
賛助会員制度は、平成二十八年度から制度が変わり、従来は三和地区の皆様から頂いた賛助会費のうち、四十%が三和地区社会福祉協議会へ配分されていましたが、変更後は百%が三和地区社会福祉協議会の財源となりました。
おかげさまで本年度は、十一月末までに四十一万二千円の会費をお預かりさせて頂くことができました。
お預かりいたしました会費は、今後も従来事業の充実、新規事業の展開と地域に密着した事業に使用させて頂きたいと考えております。
地域の皆様方には、ご協力いただき誠にありがとうございました。来年度も多くの皆様からの賛助会員申込みをお待ちしております。今後ともご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

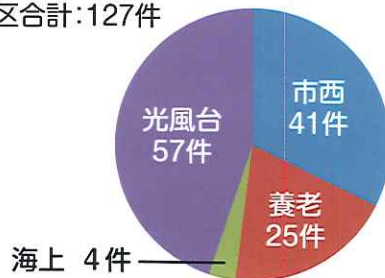
	会員申込者数	会員受領金額
平成29年(11月末現在)	217名	412,000円
平成28年	199名	429,000円

月別作業内容内訳数(H29年4月~11月)



地区別作業件数(H29年4月~11月)

4地区合計:127件



「安心生活見守り支援事業」活動状況

市原市では、一人暮らしの高齢の方や障がいのある方、あるいは高齢者のみの世帯の方々が安心して暮らせるように「安心生活見守り支援事業」の取り組みを呼び掛けています。

これを受けて三和地区社会福祉協議会でも、平成28年4月から光風台地区で先行して実施してきましたので、光風台の状況をご報告いたします。

「安心訪問員」が見守り対象の方々に月に一回~数回訪問し、声かけしています。

- ・見守り対象の方々については、個人情報保護のうえ、年齢などの制限は設けておりません。
- ・見守り対象者数：14名(男性3名、女性11名)
- ・安心訪問員は、所定の研修を受けたボランティアの方々が行っています。(研修は登録時と年一回のフォローアップ研修を行っています)
- ・安心訪問員数：19名(男性：4名、女性：15名)

見守り支援を受けている方々の代表的な声(光風台)

夕暮れ時になると一人暮らしが不安になるが声をきくと安心する(90代女性)

一人暮らしだが地域の中では孤立していない、見守られていると実感があがり、もしもの時の不安が解消した(80代女性)

自分を見守っている人がいる、地域の中では一人ではない...気持ちが落ち着き安心する(70代女性)

話をすると「ホッとする」(80代男性)

声をきくと心が癒されます(70代女性)

訪問員の方々の活動に対し、深く感謝いたします。今後ともご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

昨年十一月十二日(日)に三和コミュニティセンター主催の「三和コミュニティまつり」に模擬店を出しました。
今回は、女川町の物産品の他、コーヒーと蒸しパン、ポップコーンの販売をしました。
更に姉崎大根や新鮮野菜も好評のうちに完売できました。
ご協力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

「三和コミュニティまつり」実施報告

三和地区の四十五町の敬老会は、平成二十九年九月十六日~十一月十二日の間に行われました。
年々、賑わいをみせている敬老会、各町会とも笑顔がいっぱいでした。
今年の対象者は二千五百十五名、参加者九百六十七名で参加率は三十八%でした。
来年度以降は、敬老会の見直しにより、一層身近な運営となるでしょう。



「敬老会事業」実施報告



献品ありがとうございました

売上げ	208,140円
献金	39,603円

恒例の「福祉バザー」を平成二十九年十一月五日(日)に三和コミュニティセンター体育館にて実施いたしました。
年々献品が少なくなる傾向ではありますが、多数の方々のご協力があり感謝いたします。時間前から並ばれた方も多くいて、開始直後に売り切れた品物もありました。
おかげさまで売上げ・献金と合わせて約二十五万円の実績となりました。

「福祉バザー」実施報告

スタート

支え合う
助け合う



訪問員活動を
身近な相談の機会へ

センター長
戸田 三恵子

② 地域生活の課題を解決しよう。

を基本目標に掲げています。

この方針に沿う取り組みとして、三和地区社会福祉協議会は、地区小域

ネットワーク部会を軸とした『安心生活見守り支援事業』を立ち上げていきます。

この小域福祉ネットワ
ークの活動は、地域住民

の皆様方にとって、最も身近な相談機会の一つと

なり、支え合い・助け合いの大きな力になっていくと思います。

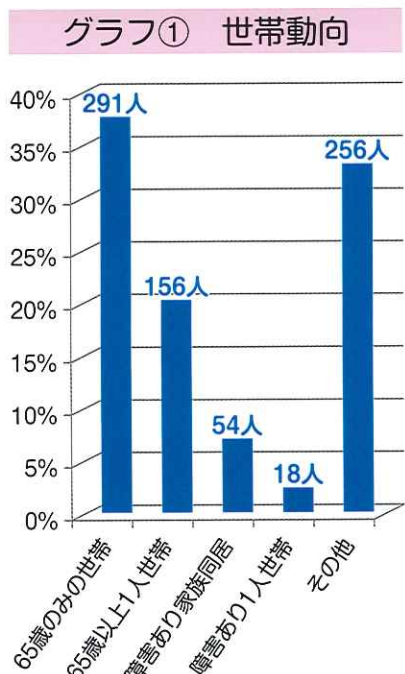
けたらと思います。

◇地域包括支援センター―

0436

3
7
1
7
2
2
2

地域社会の中で危惧される孤立化



グラフ①は、六五歳以上の方々の世帯動向を示しています。

一人暮らし世帯は、アンケート回答者七七四名中一七四名、内、一八名が身体的な障害を抱えて生活をされています。

また、六五歳以上のみの世帯は、二九一名であ

す。
ご家族と同居されている方々は全体の四割に過ぎず、高齢世帯のみの増加が、きわ立ちます。

**懸念される
緊急時対応**

グラフ②は、ご近所とのコミュニケーションを

グラフ③は、高齢者層の地域活動への参加動向を示しています。

複数回答結果で、大半の方々は何らかの形で地域活動に参加されている様子がうかがえます。

が、ここでの心配点は何も参加していないとの回答者が、二三名もいたことです。

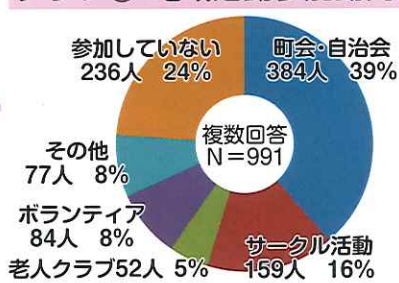
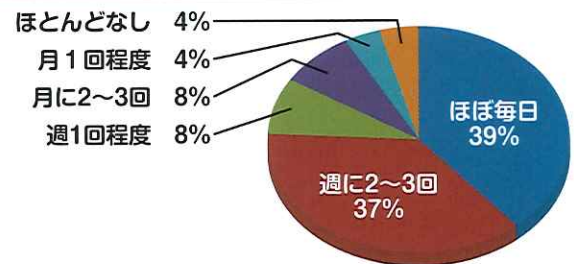
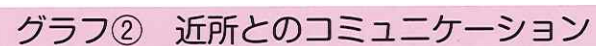
示しています。ほぼ毎日三九%、週二〜三回三七%を合わせて、七六%の方々は、良好な近所付き合いかと判断されますが、週一回八%や、月に二〜三回八%の方々は、コミュニケーションが少な目かも知れません。

三和地区が足並みを揃えた『安心生活見守り支援事業』が本格的にスタートします。これまで、光風台地区が先行実施してまいりましたが、市西・養老・海上も含め、地区全体の取り組みとなります。これに先立ち、昨年一月に実施したアンケート調査の結果がまとまりましたので、ここにご報告申し上げます。なお、調査は、域内六五歳以上を対象に、七九九名からの回答に基づく内容です。

また、月一回四%や、ほとんど付き合いないが、四%の回答の方々は、隣り近所との関係が希薄になつてきているかと判断されます。

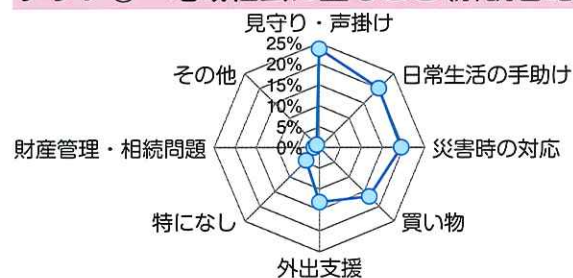
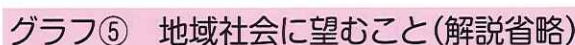
この方々(併せて八%)は、実数では六二名を占め、急な病や事故・怪我などの発生の際、対応が遅れてしまうことが懸念されます。

今回スタートする『安心生活見守り支援事業』では、こうした方々も含めた地域ケアの在り方を考えてまいります。



こうした方々が、地域社会の中で孤立化の道へ進むことが危惧されます。グラフ④は、高齢者が

自身の健康がトップを占めますが、家族の協力や地域住民の支え合い、友人・仲間の大切さも大きなウエイトを占めています。これらは、すべて人と人との結びつきによって形成されるものであり、日常的な人との関わりの大切さを考えて見る必要があります。



233
535
名が見守りを希望

グラフ⑥は、ずばり見守りを希望するか、しないか、について答えて頂いた結果です。

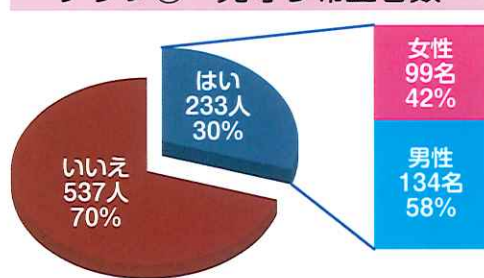
今回のアンケートで、見守りを希望された方々は、二二三名いらっしゃいました。内訳では、女性九九名、男性一三四名となっています。

ですが、回収されたアンケート用紙を見ると、一旦は見守り希望を選択

され、後から『いいえ』に修正された方々がたくさんいらつしました。また、ご意見欄には、『今

は元氣だから大丈夫。必要になつたらお願いします。』との添え書きも見受けられました。

れませんが、共助の精神で地域福祉醸成を進めてまいりましょう。



私達訪問員が地域の『安心生活見守り支援事業』を推進します！

2018年1月10日現在(敬称略)

市 西													養 老										海 上																																										
海士	有木	中谷原	三又	相川	大坪	新区	山倉	福増	新堀	武士	小野山	西ヶ崎	松崎	磯ヶ谷	山田	二日市場	土宇	樫狹	川在	新巻	大桶	旭台	分目	宮原	権現堂	糸久	新生	浅井小向	安須	高坂																																			
安藤 健一 博	斉藤 英二	野本 一弘	深瀬 敏幸	泉水 正平	小出 寿男	小島 博志	渡辺 澄子	希望者なし	見守り	大塚 博	笹岡 芳男	田中 光正	宮野 健一	稲塚 繁雄	林 純一	谷 哲郎	林 信次	鶴岡 孝平	鶴岡 孝一	國古 幸夫	最上 堅一	佐原 良晴	浅尾 秀美	織山 武	希望者なし	東條 清一	内藤 清一	芝崎 勝美	渡邊 敏雄	伊藤 洋子	加藤 一雄	花園 生一 昭	野田 惠美子	服部 郁夫	藤枝 菊雄	小澤 よし子	向田 光雄	岡 奈美	田中 実	安藤 左右	黒沼 純	高石 百合子	山岸 幸吉	希望者なし	見守り	希望者なし	石川 定夫	藤田 昌孝	六倉 康哲	鶴岡 昭一	村越 芳雄	内田 芳江	地引のり子	高石 美江子	高石 由美子	阿部 ゆき子	渡邊 正	和田 すみ子	布施 益夫	希望者なし	見守り	篠原 敏子	林 美子	時田 ひろ子	永野 秋子